

## 塩ビラミネートフィルム

### 【無可塑塩ビフィルム】 (5年耐候)

品番	規格	基材	粘着剤	特長
セブトラミネートグロス	1,380mm巾×30m長／巻	無可塑塩ビ※	強粘着透明糊	無可塑塩ビを採用した国産ラミネート。一般的な塩ビに含ませる可塑剤を使用しておらず、経年劣化による硬化が少ない。
セブトラミネートマット	1,380mm巾×30m長／巻	無可塑塩ビ※	強粘着透明糊	

※カレンダー製膜

### 【キャストフィルム】 (5年耐候) ※開発中

品番	規格	基材	粘着剤	特長
キャストラミネートグロスS	1,380mm巾×30m長／巻	キャスト塩ビ	強粘着透明糊	柔軟性や追従性に優れており、塩ビフィルム特有のバンクマーク(樹脂の流れムラにより発生する凹凸)がない為、フィルム透明度も高い、
キャストラミネートマットS	1,380mm巾×30m長／巻	キャスト塩ビ	強粘着透明糊	

### 【中長期塩ビフィルム】 (3年～5年耐候)

品番	規格	基材	粘着剤	特長
ネオラミネートグロス	1,380mm巾×50m長／巻	カレンダー塩ビ	強粘着透明糊	グロスタイプは光沢感の高い塩ビを採用。マットタイプは反射による写り込みを極力なくす為、深めのエンボスを付けた塩ビを採用。高い透明度を再現するPETセパと、冬場の静電気帯電を抑制した紙セパの2種類を用意。
ネオラミネートマット	1,380mm巾×50m長／巻	カレンダー塩ビ	強粘着透明糊	
ネオラミネートグロス紙セパ	1,380mm巾×50m長／巻	カレンダー塩ビ	強粘着透明糊	
ネオラミネートマット紙セパ	1,380mm巾×50m長／巻	カレンダー塩ビ	強粘着透明糊	

品番	規格	基材	粘着剤	特長
TP-7557Z-G	1,380mm巾×50m長／巻	カレンダー塩ビ	強粘着透明糊	スキージー痕の付きにくい硬さを追求した実績のあるラミネート。透明度が高く、国産品質のスタンダードとなった製品。
TP-7557Z-M	1,380mm巾×50m長／巻	カレンダー塩ビ	強粘着透明糊	

### 【特殊塩ビフィルム】 ※開発中

品番	規格	基材	粘着剤	特長
ソフトラミネートグロス	1,380mm巾×50m長／巻	カレンダー塩ビ	強粘着透明糊	微細な凹凸に追従するよう柔らかな塩ビフィルムに、浸透力が優れている厚めの粘着層を塗工したラミネート。
ソフトラミネートグロス	1,380mm巾×50m長／巻	カレンダー塩ビ	強粘着透明糊	

### 【床用塩ビフィルム】

品番	規格	基材	粘着剤	特長
FL-190M	1,380mm巾×50m長／巻	カレンダー塩ビ	強粘着透明糊	深いエンボスを加工した190μm厚の床用ラミネート。

## ■注意事項

### 【取り扱い上の注意】

- ・インクジェットプリンター機種、使用インク、機械設定により印字結果が異なります。  
必ず出力用サンプルにてご確認の上、ご使用ください。
- ・メディアの表面は、直接手で触れないようご注意ください。  
皮脂などの付着により印刷不良の原因となる場合がございます。
- ・外部環境により下地材の温度が低いと、十分な粘着力が発揮出来ない場合があります。  
被着体を温めた上で貼り施工を行ってください。
- ・溶剤系メディアの品質維持、および外傷から保護するためにラミネート加工をお勧め致します。
- ・メディアの反りや縮みを軽減する為に、  
出力後は十分に乾燥させてから、ラミネート加工・後加工をされることをお勧め致します。  
乾燥不十分で後加工・施工を行うと不具合の原因になる可能性がございます。
- ・PET基材は塩ビ基材に比べインクの乾燥により多くの時間を必要と致します。
- ・再剥離タイプの製品には再剥離性能の高い粘着剤を使用しておりますが、  
被着体や使用環境によって糊残りする場合がございます。  
必ずサンプルにて事前にご確認の上、ご使用ください。
- ・万一材料に起因する不具合が生じた場合、材料のみ代替提供致します。  
出力製品代、施工代等のご請求には応じかねますので、  
事前にサンプルでの確認を十分に行ってからご使用ください。
- ・製品によっては、静電気の影響で印字不良の原因となる場合がございます。  
静電気の発生しやすい季節は、出力室の湿度を上げるなどの静電気対策を施してから  
出力されることをお勧め致します。
- ・品質改良により、製品の仕様がカタログの記載内容と異なることがあります。
- ・過去使用した看板への重ね貼り施工は、フィルム剥れの原因となります。  
必ず新しい下地材へ施工頂きますようお願い致します。
- ・アルミ複合板を繋ぎ合わせた大型看板については、  
複合板の繋ぎ目でフィルムが裂けることがあります。  
事前に複合板の繋ぎ目でフィルムのカット処理、及び巻き込み施工頂きますようお願い致します。

### （製品の保管について）

- ・製品は使用后必ず紙管に巻き、宙吊りにて保管をお願い致します。
- ・基材フィルムの劣化やホコリの付着などにより、  
メディア本来の特性が損なわれる恐れがございます。
- ・高温多湿での保管は避け、開封後はお早めにご使用ください。  
また直射日光が当たるところにより短期間で塩ビフィルムが膨張し、  
艶転写を起こす場合があります。必ず外部熱の影響が少ない冷暗所にて保管してください。

### 【安全・衛生上の注意】

- ・皮ふに直接貼らないでください。
- ・貼る面の油分・水分・ホコリなどをよくふきとってください。
- ・使用環境が低温である場合、付きにくいことがあります。冬季は常温にて保管・使用ください。
- ・ご使用前に安全データシート(SDS)をお読みください。SDSは担当営業部署までご依頼ください。